

第1回 EUREKA! 懇談会

- Amigos de Japón -

出席者

岡村 アルベルト

(株式会社 one visa 代表取締役)

ペルー出身。日本人とペルー人のハーフとして生まれる。小学生のときに来日し、日本での生活が始まるも、ビザで苦労する友人・知人が多いことを痛感する。このような外国人を一人でも減らすため、大学卒業後、入国管理局の業務を請け負っている企業に就職。現在はWEBを活用した日本初のビザ取得サービスを展開。



クリスチャン シュミッツ

(アヴェンタ株式会社 代表取締役 PDIE Founder)

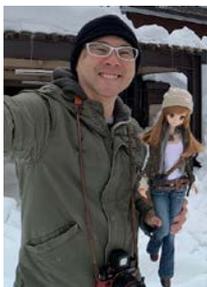
バイエル、BASF、ヘンケルという大手企業のキャリアを経て、2009年以來アヴェンタを設立し、様々な外資系企業や日本企業の経営コンサルティングを提供する。複数のスタートアップの経営や投資にも携わってきて、PDIEグローバルエコシステムの創業者として、世界中のイノベーターのコミュニティを構築し、日本と世界を価値創造イノベーションで繋ぐ。ブロックチェーンスタートアップのCMOとしても活躍している。イノベーションによって、より良い世界を作っていくのがミッション。



ダニー チュー

(SMART DOLL株式会社代表)

「スマートドール」というファッションドールを開発と販売しているSMARTDOLL社の代表。スマートドールは日本国内で手作りし、スマートドールに着せるアパレルやメガネも広島や九州、東京、鯖江などで縫製。スマートドールはすでに88ヶ国に出荷し、国内外の多くのメディアに取り上げられている。



シーソングラム・カオ

(株式会社MATCHA インバウンド戦略部 統括マネージャー)

1986年生まれ。タイ出身。タイ王国Chulalongkorn大学政治学部国際関係科卒。2008年来日。2011年東放学園専門学卒業後、テレビ番組のAD、海外進出コンサル、インバウンド営業の経験を通じて、アジアを中心に様々な販路開拓、集客活動を行う。現在は戦略的に日本の魅力を海外に向けて情報発信できるよう株式会社MATCHAのインバウンド戦略部統括マネージャーとして務め、大手民間企業をはじめ、各地域のインバウンドビジネスサポートを積極的に取り組んでいる。



チャド・マレーン

(よしもとクリエイティブエージェンシー 漫才師)

オーストラリア出身。ぼんちおさむの弟子。日本のコメディ映画、芸人のネタ、そのほか様々なお笑いのコンテンツを英訳。こうした仕事を通じて、日本のお笑いを海外に輸出することについて、つなぐね考え分析している。著書に「世にも奇妙なニッポンのお笑い」。



ローレン・ローズ・コーカー

(Japan Business Development Representative)

アメリカ生まれ、日本の音楽業界で10年活躍してきたベテラン。イベント企画・制作を手がけるキョードー東京での業務を通じ、音楽業界で経験を積む。2013年からは株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントで新規事業に携わる。現在はオランダのFUGAという音楽ディストリビューション会社のJapan Business Development Representativeとして活動中。2019年1月から多数言語対応可能な電子チケットプラットフォーム ZAIKO株式会社を設立。



梅澤 高明 (モデレーター)

(A.T.カーニー株式会社日本法人会長)

東京大学法学部卒、MIT経営学修士。日米で20年以上にわたり、戦略・イノベーション・マーケティング関連のテーマで企業を支援。クールジャパン、インバウンド観光・ナイトタイムエコノミー、デザインなどのテーマで政府委員会の委員を務める。プロボノのイノベーターチーム「NEXTTOKYO」を主宰、東京における様々な街づくりプロジェクトを支援。

